

校長室だより

学校教育目標 「**学びを生かす子供**」

～自信と誇りをもった「きらりと輝く龍峯っ子」の育成～

八代市立龍峯小学校
校長 村嶋 博史



R2,8,05

NO,16

一学期期間、大変お世話になりました

今学期は、これまでに経験したことのないことの連続でしたが、大きな混乱もなく、無事終了しようとしていることを大変嬉しく思っています。これも保護者の方々や地域の方々の本校教育に対する温かいご支援とご理解の賜物だと感じています。今後ともどうぞよろしくお願い致します。

さて、7日（金）の終業式では、学校全体で取り組んでいる「やつしろスピリッツ+α」（あいさつ・ききかた・そろえかた）の取組等を通して感じた子供たちの良さや成長を伝えるとともに、更なる発展を呼びかけます。また、新型コロナウイルス感染症の感染予防対策の徹底（新しい生活様式の徹底）と、新型コロナウイルス感染症に感染された方やその関係者への差別や偏見の防止について、さらに、規則正しい生活リズムを保つことなどについて話す予定です。

河川等水難事故及び交通事故の防止について

7月末から8月上旬にかけて、本県を含む九州管内で幼児・児童生徒等が被害に遭うという痛ましい河川水難事故が起きました。また、八代市において6月・7月の間に、6件の児童生徒の交通事故が起きました。夏休みを前に、学校では、事故防止に向け下記のことについて指導しました。ご家庭でも同様の指導をお願いします。

【河川等水難事故の防止について】

- ・子供だけで、海や河川での遊泳をしないこと。
- ・校区内を流れる河川や用水路等の危険箇所には立ち入らないこと。
- ・事故の危険があると思われるところには、近づかないまたは離れるなどの冷静な判断や避難行動により、危険回避できる力を身に付けること。
- ・大雨や台風などによる河川の増水、道路の冠水等については、発達段階に応じて、気象情報などをもとに把握し、適切な対応をすること。

*（保護者の方へ）お子様が水遊び中等には、お子様から絶対に目を離さないようにしてください。

【交通事故の防止について】

- ・自転車乗車や歩行の際には、交通ルールや家庭・学校のルールを必ず守り、一人一人が事故にあわないように十分注意すること。
- ・自転車乗車の際は、ヘルメットを着用しあごひもをきちんと締めること。
- ・自転車乗車や歩行の際には、飛び出しや斜め横断、信号のないところでの横断、並列運転、二人乗り、手放し運転、常時片手運転などは絶対にしないこと。

※（保護者の方へ）お子様の行き先及び帰宅する時刻などは、必ず把握できるように工夫されてください。

子育て一口メモ

「まず自分を疑う」

幼児教育家 はやし浩司

子供に問題があると分かると、親は、子供をなおそうとする。しかしそういう視点では、子供はなおらない。例えば、よくある例として、親の過干渉、過関心で、子供が委嘱してしまったような場合。親は「どうしてうちの子は、はきはきしないのでしょうか」と言う。そして、子供に向かっては、「どうしてあなたは、大きな声で返事ができないの!」と叱る。しかし、原因は親自身にある。それに気づかない限り、子供はなおらない。

※学校ホームページに本紙のカラー版の他、様々な情報を掲載していますのでご覧ください。

八代市立龍峯小学校で検索ください。